



2023年3月16日

各位

会社名 株式会社 サンリオ  
代表者名の 代表取締役 辻 朋邦  
役職氏名 社長  
(コード番号 8136 東証プライム市場)  
問合せ先 専務取締役 岸村 治良  
電話番号 03 (3779) 8058

## 2023年3月期通期の連結業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

2022年11月4日に公表いたしました2023年3月期通期の連結業績予想並びに配当予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### 1. 2023年3月期通期連結業績予想数値の修正について (2022年4月1日から2023年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A) (2022年11月4日公表)	62,300	7,000	7,700	4,000	49.63
今回修正予想 (B)	70,600	12,900	13,600	7,600	94.29
増減額 (B-A)	8,300	5,900	5,900	3,600	
差額率 (%)	13.3	84.3	76.6	90.0	
(ご参考) 前期実績 (2022年3月期)	52,763	2,537	3,318	3,423	42.49

### 2. 配当予想の修正について

2023年3月期 (2022年4月1日～2023年3月31日) 配当予想の修正

基準日	年間配当金		
	第2四半期末	期末	合計
前回予想 (2022年11月4日公表)	15円00銭	15円00銭	30円00銭
今回修正予想		20円00銭	35円00銭
当期実績	15円00銭		
前期実績 (2022年3月期)	8円00銭	8円00銭	16円00銭

### 3. 修正の理由

#### (1) 通期連結業績予想の修正の理由

当連結会計期間におきまして、外部環境面で欧州における紛争の長期化、物価上昇、金融資本市場の変動等の影響により、先行きが不透明な状況が続いておりますが、海外及び国内需要が計画の想定を上回り堅調に推移したことや中期経営計画に沿った構造改革の実行による売上原価率の低減等により、当第3四半期累計期間における連結業績が通期の業績予想を上回る水準で着地いたしました。また、第4四半期連結会計期間におきましても業績が一定程度安定的に推移することが見込まれるため、通期連結業績予想を修正するものであります。

(2) 配当予想の修正の理由

当社は株主に対する利益還元を経営の重要事項と考えております。

当第3四半期累計期間におきまして、連結業績が通期の業績予想を上回る水準で着地したこと等を受け、2023年3月期通期の連結業績予想を上方修正いたしました。その結果、76億円の親会社株主に帰属する当期純利益を計上する見込みとなりました。期末配当に関しましては、前回予想の1株当たり15円から5円増配の1株当たり20円に修正させていただきます。これにより年間の1株当たり配当金は前回予想の1株当たり30円から5円増配の1株当たり35円となる予定です。

今後も株主に対する継続的な利益還元のため、業績向上に努めてまいりますので、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

※上記予想は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以 上